

# 栄区避難場所マップ(風水害編)

## 洪水ハザードマップ 洪水浸水想定区域(想定最大規模)

境川水系河川：柏尾川、いたち川

この栄区避難場所マップ(風水害編)は、境川水系の河川の氾濫が予想される場合や実際に氾濫した場合、また大雨による土砂災害の危険性が高まった場合に、被害が想定される区域の皆さんに速やかに避難していただくために作成したものです。



令和8年6月 栄区

栄区が開設する避難場所 ※災害規模や状況によって下記以外の避難場所も開設する場合があります。市・区の広報をご確認ください。

※警戒レベルの詳細は裏面を参照してください。

### 河川の氾濫に対して

【高齢者等避難発令(警戒レベル3)】で

- 笠間小学校・千秀センター・
- 飯島中学校・豊田小学校を開設

### 土砂災害に対して

【高齢者等避難発令(警戒レベル3)】

【避難指示発令(警戒レベル4)】

【レベル4 土砂災害危険警報(横浜市南部)発表]で、かつ、区内で土砂災害発生のおそれが高まった場合

- 笠間小学校※・庄戸小学校・
- 桂公田町会会館を開設

※笠間小学校は河川の氾濫に対する避難場所も兼ねます。

【特別警報の発表、または発表が見込まれる場合】

- 本郷台小学校・桜井小学校・
- 桂台中学校をさらに開設

※地震に伴う避難場所に関しては「栄区防災マップ」をご確認ください。



### 洪水浸水想定区域(想定最大規模)はどうやって決めたの?

この洪水浸水想定区域の範囲やその深さは、想定し得る最大規模の降雨(境川水系においては24時間で632ミリ)を前提として、川の水があふれた場合や堤防が壊れた場合をシミュレーションにより予測したものです。

【参考】横浜地方気象台では、平成26年10月5日に24時間で約307ミリの降雨を観測しています。

なお、この洪水浸水想定区域は、前提となる降雨を超えるような大雨、下水道等からの浸水、水路の氾濫等を考慮していません。したがって着色されていない区域でも浸水が発生する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。内水ハザードマップも併せてご覧ください。

神奈川県ホームページ  
(URL <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/14i/cnt/f3747/p1039490.html#sakai>)  
横浜地方気象台ホームページ  
(URL <https://www.jma-net.go.jp/yokohama/>)  
横浜市水防災情報ホームページ  
(URL <https://mizubousai.city.yokohama.lg.jp/>)



### 凡例 (Explanatory Notes)

◎浸水深のめやす

10.0~20.0m未満	※栄区内では、該当エリアはございません。
5.0~10.0m未満	
3.0~5.0m未満	2階部分まで浸水する深さ
0.5~3.0m未満	1階天井をこえて浸水する深さ
0.0~0.5m未満	おとなの膝まで浸かる深さ

◎避難する際に注意する箇所

家屋倒壊等氾濫想定区域(河川浸襲)	河川浸襲により家屋が倒壊、流出するおそれがあり、早期の立ち退き避難が必要な区域 ※家屋の構造、強固性等・避難対策等の違いにより、この区域の境界はあくまでも目安です。
アンダーパス	大雨時に雨水が急激に集中し、氾濫して安全な通行に支障をきたすおそれがある場所 (進入すると危険なため、冠水時の通行は控えてください。)
急傾斜地崩壊危険区域	崩壊により相当数の居住者等に被害が生ずるおそれがある急傾斜地と、崖崩れが助長・誘発されないようにするため、土留めなどの一定の行為を制限する必要がある土地で、急傾斜地法に基づき神奈川県が指定する区域
土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われ、土砂災害防止法に基づき神奈川県が指定する区域

歩道橋  
橋樑(歩道あり)

要配慮者利用施設等の確認はこちらから

### 指定緊急避難場所一覧(切迫した災害の危険から逃れるための場所)

◇2か所以上の避難場所へ避難できるよう、自分自身であらかじめ複数の避難経路を確認しておきましょう。  
◇すでに浸水が始まっている場合、水の深さが浅くても水の流れによっては歩行が困難となりますので、無理をせず避難所へ移動せず、自宅や近隣の高い建物の高層階へ移動する垂直避難を行ってください。  
◇指定緊急避難場所は、災害時、避難指示等が発令された場合に開設します(災害規模や状況によって判断するため、すべての避難場所を開設するわけではありません)。  
また、その他の公共施設★、自治会町内会館★を避難場所とし、開設する場合があります。避難する際は、行政(市・区ホームページ、横浜市防災情報Eメール、Yahoo!防災速報、広報車等)から避難情報を確認しましょう。

No.	指定緊急避難場所	所在地	位置	No.	指定緊急避難場所	所在地	位置
1	本郷小学校	中野町16-1	G-4	11	公田小学校	公田町354-3	F-5
2	豊田小学校	長沼町125-4	D-2	12	庄戸小学校	庄戸1-15-1	I-5
3	千秀小学校	田谷町1832	C-3	13	小山台小学校	小山台1-15-1	F-2
4	飯島小学校	飯島町771-2	D-3	14	笠間小学校	笠間3-28-1	D-4
5	桂台小学校	桂台南1-1-1	G-5	15	桜井小学校	上郷町242-2	H-4
6	西本郷小学校	小管ケ谷2-22-1	E-4	16	本郷中学校	桂台84-14	F-4
7	旧野七里小学校	野七里2-3-1	H-6	17	桂台中学校	桂台中5-1	G-5
8	本郷台小学校	本郷台1-6-1	F-3	18	西本郷中学校	小管ケ谷1-29-1	E-4
9	上郷小学校	大山町6-1	H-5	19	飯島中学校	飯島町746-1	D-3
10	小管ケ谷小学校	本郷台4-31-1	E-3	20	横浜きりん学園(旧庄戸中学校)	庄戸3-1-1	I-5



注意:  
色は想定される浸水深を示していますので、凡例を参照してください。  
色が付いている避難場所(◎)は、洪水時に付近を含め、体育館や校舎の一部が浸水するおそれがありますが、避難場所として使用される場合は、浸水しない校舎やフロアが指定されます。  
詳細については、横浜市指定緊急避難場所検索

想定条件  
24時間で  
632mmの降雨  
想定最大規模降雨

### お問い合わせ先(平常時)

お問い合わせ内容	取り扱い部署	連絡先
栄区避難場所マップ・地域防災・避難等に関する情報は	栄区役所総務課	894-8312
洪水ハザードマップに関する情報は	横浜市防災・危機管理統括本部地域防災課	671-2838
内水に関する情報は	横浜市下水道河川局下水道計画課	671-2838
人命救助・救急に関する情報は	栄消防署	892-0119
道路・下水道・公園に関する情報は	栄土木事務所	895-1411
崖に関する情報は	横浜市建築局企画部建築防災課	671-2948
浸水想定区域全般に関する情報は	神奈川県土木整備局河川下水道部河港課	210-6479
国管理区域の河川に関する情報は	国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所	503-4000
県管理区域の河川に関する情報は	神奈川県横浜川崎治水事務所	411-2500
市管理区域の河川に関する情報は	横浜市下水道河川局河川流域管理課	671-2857